

## インキュベーション施設整備運営事業業務委託 質問回答書

インキュベーション施設整備運営事業業務委託公募型プロポーザルについて、次のとおり回答します。

No.	項目	質問内容	回答
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施要領 13 (3)</li> <li>・仕様書 10 委託料支払い</li> </ul>	委託料の支払について、業務完了後検収の上支払いとありますが、事前に概算払いをして頂き、検収後精算する形での対応は可能でしょうか。	概算払いが必要な場合につきましては、契約締結前に事前に協議させていただきます。
2	仕様書 7 業務内容 (1) 施設の整備について	受託者の施設整備への関わり方について。 施設を整備する際、企画⇒(受託)⇒基本設計⇒実施設計⇒見積り⇒設計管理・施工管理の流れが想定されます。 受託後、各段階における受託者が担う業務がございましたらお教えてください。(前項の質問に関連し) 受託後業務が発生する場合の経費計上についてもお教えてください。	内装・電気工事(設計・施工)・机・椅子等の備品調達は、受託者の提案内容を踏まえ、別途市が業者を選定し、業務を行います。 今回の事業の施設整備については、施設を整備するにあたっての、企画業務が中心になります。 ただし、独自提案によって設計まで一貫して行った方が良い場合には、その提案は受け付けます。 なお、本事業で発生する経費全てについて、見積書に記載をお願いいたします。
3	仕様書 7 業務内容 (6) セミナーの開催	周知等のためのセミナーを3回以上開催し、目標参加人数が30名とあります。これは3回で30人でしょうか、各回ごとに30名でしょうか。	目標参加人数は各回30人です。
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書 8 委託料について</li> <li>(7) 借料</li> </ul>	借料の具体的物品として電話、複写機、FAX、パソコンが提示されておりますが、全てレンタル又はリースではなく、安価な物品によっては「購入」とすることはできますか。	購入した方が安価な場合には、その費用を見積書に記載してください。 契約締結前に、市と協議のうえ、最終的に決定させていただきます。
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書 8 委託料について</li> <li>(参考)</li> </ul>	市が用意するものとして机、椅子等とありますが、他に必要な物品としてプロジェクター、スクリーン、シュレッダー、ホワイトボード、モニター、電子レンジ、冷蔵庫等々が考えられます。これらの扱いについては、受託者負担となるのか、又は(7)借料、(4)消耗品費、(8)備品費などに該当し委託料に含むことは可能でしょうか。	机、椅子のほかに、左記に記載されたプロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、モニター等の備品については、受託者提案のもと、市と協議のうえ、予算の範囲内で必要備品を決定し、市が調達を予定しています。 上記以外で本事業において必要となる物品については、委託料に含めてください。

6	<p>・仕様書 8 委託料について</p>	<p>(1) から (11) に該当しない項目として、 受託後の、 ①施設開設までの準備作業に関する人件費 受託から開設までの打合せや会議、コンサルティングやノウハウ提供にかかる人件費 ②施設整備に関する企画費 設備の基本設計に至る基本コンセプトやデザインにかかる企画費（基本設計、実施設計、設計管理は市の発注との認識です） ③セミナー開催に関する企画運営費 ④オープニングセレモニーの企画運営費 ⑤ロゴ等の作成に関するデザイン費 ロゴ・ネーミングなどの基本デザイン費用（コーポレートアイデンティティ）等々が考えられます。 経費として計上することは可能でしょうか。 ⑥もし、①の人件費が認められるとして、②から⑤のデザイン・企画費用は、①に含まれると考えられることもありますでしょうか</p>	<p>左記に記載されたものを含めて、事業を実施するにあたり必要となる経費については、(1)から (11) に該当しない項目でも、経費計上は可能です。見積書に記載してください。見積書への記載方法については、提案者にお任せいたしますが、どの業務がどの程度の費用がかかるかが分かるような形で記載をお願いします。なお、受託者において負担、設置、調達することと記載されているものは、委託料の中で受託者がそれぞれ負担、設置、調達するという意味ですので、見積書に含めてください。</p>
7	<p>仕様書 12 留意事項 (2)</p>	<p>説明会や周知のためのセミナー開催を、2～3月には新施設で開催しアピール効果を上げることを検討しています。 施設完成の予定が平成31年2月下旬となっていますが、前倒しを行い、例えば平成31年1月下旬とすることは可能でしょうか。</p>	<p>施設は平成30年10月から賃貸を開始し、その後施設内の整備、備品調達を行うスケジュールとなっております。 遅くとも2月下旬までの施設完成を予定しておりますが、内装工事のスケジュールを早めることによって、施設完成を早めることは可能であると考えております。</p>

上記以外に想定される質問について、下記に記載します。

No.	質問	回答
1	平成 31 年度以降の予算はどれくらいか。	平成 31 年度の予算は決まっておりません。 なお、参考までに地域再生計画に記載されている 3 年度の地方創生推進交付金の交付対象事業の総事業費は 108,554 千円となっております。今年度の対象事業費が 34,110 千円となっておりますので、それ以外の金額が平成 31 年度、平成 32 年度の総事業費の上限額となります。なお、これは地方創生推進交付金の交付対象事業費の上限であり、平成 31 年度、平成 32 年度の予算を保証するものではありません。 平成 31 年度、平成 32 年度の対象事業費には、運営管理費のほかに、施設の賃借料、施設維持費、電気料金などが含まれております。
2	施設整備、備品の予算はどれくらいか。	施設整備、備品合計で上限 20,000 千円以内を考えております。
3	インキュベーション施設の個室は 10 部屋でなくても問題ないか。	賃貸予定の物件の面積が 63.86 坪と広くはないため、この施設を最大に活用できるように提案をいただければと思います。このため、個室についても、広さ、部屋数は自由に提案いただいて問題ございません。
4	コワーキングスペースの席数は 30 席でなくても問題ないか。	上記で記載のとおり、施設を最大に活用できるように提案をいただければと思います。個室、事務室、会議室等の広さを踏まえ、席数は自由にご提案してください。
5	パーティションはどのようなものを想定しているのか。	予算の制限や消防法上の関係もあり、完全個室は難しいのではないかと考えており、欄間オープンパーティション設置を検討しております。
6	賃料の設定をどう考えるのか。	本市の考えや現状、周辺相場等を踏まえ、限られた予算の中で最大の効果（創業の促進、企業育成、雇用創出等）を發揮できるよう、自由に提案をいただければと思います。
7	施設内の写真を見せてはもらえないのか。	ホームページには公開はできませんが、PDF データを送付することは可能です。データが必要な場合は、電子メール（mckigyoun@city.matsudo.chiba.jp）に連絡をお願いします。データを送付させていただきます。